

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【保健体育】

書名 項目	新編 新しい保健体育		2 東書
内容	<生徒が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか>		
	○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫	・写真、データ、グラフをもとにめあてを提示しているので、一人一人が課題を持てるように工夫されている。 ・見開き1ページで「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」のステップが配置され、見通しがもてるよう工夫されている。	
	○「思考の深まり」 ・生徒自身の思考を広げ深める工夫 ・学び合いの視点	・思考ツールを使うことで、生徒の考えている内容や思考のプロセスが見える化され、思考を深めることができるよう工夫されている。 ・「活用する」では、自身の体験や知識・技能を用いて他者に説明したり、話し合ったりする活動を通して、思考を深めるよう工夫されている。	
	○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫	・単元計画が分かりやすい構成になっていて、色分けされており、分かりやすく示しあるため、学びの道筋が見えやすく工夫されている。 ・各章末の「学習のまとめ」からその章で学んだことを確認したり、日常生活に生かしたりするためのデジタルコンテンツにアクセスできるよう工夫されている。 ・「活用する」の項目では、学んだ事柄・内容をもとに実生活で活用したり、工夫したりして生活に生かせる内容となっている。	
	<教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか>		
○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点	・他教科と関連する学習内容が記載されていることで、教科等横断的に学ぶことができ、生徒が興味や関心を持ち意欲的に授業に取り組めるよう工夫されている。 ・単語や文章、文末に補助説明や関連資料のリンクが示されており、情報活用能力を高めるよう工夫されている。		
その他	<資料の構成・配列や表記・表現> ○生徒が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。 ・デジタルコンテンツの内容（動画・思考ツール・ワークシート）が豊富で生徒が学びたくなる資料があり、よりよく学習ができるよう工夫されている。 ○教材や内容の文章表現の難易度について、生徒の発達の段階からどのような工夫が見られるか。 ・重要な言葉・内容は太字になっていたり、難しい言葉には注釈が入っていたり、わかりやすく読み取りやすい文章表現になっている。		

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【保健体育】

書名 項目	<h2 style="margin: 0;">中学校保健体育</h2>		4 大日本
内容	<生徒が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか>		
	○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫	・写真、絵、図、グラフが充実しており、学習の内容、科学的な内容、現代的なテーマが一目でわかるように提示がされている。 ・「学習のねらい」「つかもう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」の流れで統一されていることで、見通しを持って学習に取り組めるよう工夫されている。	
	○「思考の深まり」 ・生徒自身の思考を広げ深める工夫 ・学び合いの視点	・「活用して深めよう」では、資料が豊富であり、知識とともに現状の課題をつかみ、思考を深められるよう工夫されている。 ・「学びを生かそう」では、学習したことから生活に生かすための課題を設定し、思考を深める対話的な活動を通して、深い学びが実現できるよう工夫されている	
	○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫	・章扉に「この章で学習すること」として小中高の学習内容が示され、校種間の学習がスムーズにつながるよう工夫されている。 ・章末に「学習のまとめ」として、重要な言葉が整理され、豊富な関連資料等を基に、学んだことを確認しやすい工夫がされている。 ・「まとめの問題」が、二次元コードからウェブサイト内で確認することができ、授業後でも主体的に学習できるよう工夫されている。	
	<教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか>		
○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点	・「やってみよう」「話し合ってみよう」が設けられていることで、理解した内容を活用して日常生活の課題解決につながられるよう工夫されている。 ・ページ端に、保健編、体育編、他教科編と「リンク」が設けられており、学習内容と関連付けて深められるよう工夫されている。		
その他	<資料の構成・配列や表記・表現> ○生徒が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。 ・ユニバーサルデザインに対応し、カラーの工夫、要素の区切り等を用いてわかりやすい紙面となっている。 ○教材や内容の文章表現の難易度について、生徒の発達の段階からどのような工夫が見られるか。 ・中学校で学ぶ漢字の初出には、全てルビがついており、読みやすい位置で改行するなど、平易な表現を活用している。		

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【保健体育】

書名 項目	最新 中学保健体育	50 大修館
内容	＜生徒が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか＞	
	○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫	・各単元の始めに「課題をつかむ」「きょうの学習」というコラムを設け、学習内容につながる気づきや思考を促す問いかけがあり、意欲が持てるよう工夫されている。 ・「保健体育の学び方」が掲載されており、生徒が見通しを持って教科書を活用できるよう工夫されている。
	○「思考の深まり」 ・生徒自身の思考を広げ深める工夫 ・学び合いの視点	・「デジタル教材」として、二次元コードから動画コンテンツ・クイズ・関連サイトへのアクセスが可能になっており、思考を深めながら学べる工夫がされている。 ・「課題をつかむ」や「学習のまとめ」の欄では、グループでディスカッションができる問いかけがあり、生徒同士が関わり合う多様な活動方法が示されている。
	○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫	・章のとびらに、章の内容に関わる問いやトピック、写真が掲載され、何を学ぶのかを視覚的につかめるような工夫がされている。 ・「学習のまとめ」の欄に、学んだ知識を活かして考える課題や、自分の意見を書き込めるWebワークシートを設けており、学習内容を振り返る工夫がある。 ・各章のまとめに、観点別に分かれた問題が掲載されており、知識の定着を図ると共に、実生活に活かせるよう工夫がされている。
	＜教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか＞	
○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点	・他教科と関連する単元には、「他教科マーク」を示し、教科横断的な視点を持てる工夫がされている。 ・「動画コンテンツ」や「Web 保体資料館」等の4つのデジタル教材を導入し、タブレットを活用した授業が展開できる工夫がされている。	
その他	<p>＜資料の構成・配列や表記・表現＞</p> <p>○生徒が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。 ・視認性の高いUDフォントを採用しており、「特集資料」では写真やイラストが豊富に使われ、興味関心を引く工夫がされている。</p> <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、生徒の発達の段階からどのような工夫が見られるか。 ・読みが難しい漢字にはルビが振られており、キーワードになる言葉は太字で記載されている。</p>	

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【保健体育】

書名 項目	新・中学保健体育		224 学 研
内容	<生徒が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか>		
	○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫	・単元ごとに「学習の課題」が明記され、さらに【わかる】【考える】と項目を分けて整理されている。 ・①ウォームアップ②エクササイズ③学びの活用の3つに項目を分け、1時間の流れが明確になるよう工夫されている。	
	○「思考の深まり」 ・生徒自身の思考を広げ深める工夫 ・学び合いの視点	・「学びの活用」の項目では、学んだ知識を実践的に生かす構成となっており、生徒の思考を深めるよう工夫されている。 ・「エクササイズ」や「学びを生かす」の項目では、話し合い活動、「実習」の項目では、互いに評価することで協働的な学びになるよう工夫されている。	
	○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫	・章の扉ページには、単元の見通しを持てるように題材やそれに伴う写真や、「小学校で学習したこと」「高校で学習すること」が整理されている。 ・「章のまとめ」では、この章で学んだ知識や自分の取り組み、知識の活用について振り返ることができるよう工夫されている。 ・「学びの活用」の項目では、身に付けた知識・技能を日常生活の課題に対応する実践力として身につくように工夫されている。	
	<教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか>		
○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点	・キーワードごとに関連する体育実技や他教科の内容を一覧でまとめたページがあり、整理されている。 ・学習内容に関連した知識「情報サプリ」や二次元コードを活用した「教科書サイト」にて、さらなる情報を入手できるシステムとなっている。		
その他	<資料の構成・配列や表記・表現> ○生徒が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。 ・本文の内容に関連した資料（写真・イラスト・グラフ等）、各種マーク（協働マーク・JOBマーク等）が表記されており、学びやすい工夫がされている。 ○教材や内容の文章表現の難易度について、生徒の発達の段階からどのような工夫が見られるか。 ・大きなイラストが取り入れられており、日常生活に即した課題発見や実習が設定されているため、学習に取り組みやすい工夫がされている。		